

変色ゼロに。 動き出し評価シートを用いた介助確認

社会福祉法人 芦別慈恵園
作業療法士 中尾亮介

動き出しを待つことで
歩けるようになった事例



2016年9月



- ①自分でアームバーを使って立つ
- ②立位保持してもらう

2017年10月



- ①歩行器で歩いてもらう
- ②何も使わずに2～3m歩く

2018年2月



- ①何も使わず、職員付き添いで歩く機会を作る

2019年1月（最初の動画から2年半経過）



- ①タオルを畳んで、もってきてもらう。
- ②洗濯ものを渡すと自分で干す。

動き出しを待つ取り組みを始めた当初は...

痛がってるし、
本当にいいのかな？

変形しているし、
車椅子でも...



取り組むと変化がみられた。

- ・まずは立つ時間を作る！／立つ時の動き出しを待つ。
- ・職員と一緒に10秒数える。A氏も一緒に数えてくれていた。



入居時（3年前）と現在の顔写真



入居時（3年前）と現在の足の写真



A氏のアルブミン値・体重・BMI

	2016.5 (最初の動画)	2019.1 (最後の動画)
アルブミン値	2.2	3.7 (+1.5)
体重	29.9kg	36.6kg (+6.7)
BMI	14.6	19.8 (+5.2)

A氏のADLの変化

	2016.4 (最初の動画)	2019.1 (最後の動画)
食事	手が痛い・目が思うように見えず、途中から介助。	自力摂取。
排泄	失禁あり。 時間でトイレ誘導。	自分でトイレへ行って帰ってくる。 失禁もまれにあるが、自分でズボン洗っている。
移動	車椅子。自走はしない。	独歩



介護技術研修を行い10年経過

A氏だけでなく多くの方の生活ぶりが変化してきている。

- ・動き出しを待つ介助が浸透してきている。
⇒職員のスキルアップにつながっている。

- ・A氏...特に**動き出しを待つ介助**を意識。
- ・どこまでできる方が、どういう環境ならば動ける方か...
- ・介助の様子を動画に収めて、振り返った。

- ・変色事故は変わらずみられる。
- ・分析は少しずつ出来てきている。



介護技術研修を行い10年経過

職員それぞれ異なる介助の悩みがある！

経験年数が浅くて不安

麻痺でなかなか立てない方の介助は不安...

動き出しをどのぐらい待てばよいかわからない...



- ・「実は〇〇と思っていたけど相談しづらかった」
- ・「寝返りができないのはもう仕方ないと思っていた」等...

動き出し評価シートを導入



- ・**職員の介助を評価**する。
- ・3項目につき5点満点で評価。
- ・最高15点満点で点数によりA~D評価となる。

- A...動き出しを待てており、本人が動きたくなる環境設定ができる。
- B...丁寧で待っているが、まだお客様の能力を見落としている。
- C...待つ意識は感じられるが、お客様の能力を多く見落としている。
- D...介助者本位の介助であり、見ていてスピードも速いと感じる。

①自立支援を意識した関わりができる

②動き出しはご本人からのケアで変色をつくらない。

動き出し評価について

【目的】

① 動き出しを評価した振り返りができる

② 「動き出しはご本人からのケアで変色をつくらない」

【背景】

「動き出し」は、本人の意思により、自力で立ち上がり、歩行を開始することを指す。

「動き出し」は、本人の意思により、自力で立ち上がり、歩行を開始することを指す。

【評価について】

① 動き出しを評価する（AからDの4段階）

② 動き出しの評価（AからDの4段階）

③ 動き出しの評価（AからDの4段階）

④ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑤ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑥ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑦ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑧ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑨ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑩ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑪ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑫ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑬ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑭ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑮ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑯ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑰ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑱ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑲ 動き出しの評価（AからDの4段階）

⑳ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉑ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉒ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉓ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉔ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉕ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉖ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉗ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉘ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉙ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉚ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉛ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉜ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉝ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉞ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㉟ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊱ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊲ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊳ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊴ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊵ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊶ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊷ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊸ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊹ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊺ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊻ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊼ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊽ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊾ 動き出しの評価（AからDの4段階）

㊿ 動き出しの評価（AからDの4段階）

良い点
改善点

動き出し評価シート

日付: 2019年 月 日

記入者: _____

評価項目: _____

● 評価項目: 評価するものを全て○をつけてください。

項目	評価
① 動き出しの評価	○
② 動き出しの評価	○
③ 動き出しの評価	○
④ 動き出しの評価	○
⑤ 動き出しの評価	○
⑥ 動き出しの評価	○
⑦ 動き出しの評価	○
⑧ 動き出しの評価	○
⑨ 動き出しの評価	○
⑩ 動き出しの評価	○
⑪ 動き出しの評価	○
⑫ 動き出しの評価	○
⑬ 動き出しの評価	○
⑭ 動き出しの評価	○
⑮ 動き出しの評価	○
⑯ 動き出しの評価	○
⑰ 動き出しの評価	○
⑱ 動き出しの評価	○
⑲ 動き出しの評価	○
⑳ 動き出しの評価	○
㉑ 動き出しの評価	○
㉒ 動き出しの評価	○
㉓ 動き出しの評価	○
㉔ 動き出しの評価	○
㉕ 動き出しの評価	○
㉖ 動き出しの評価	○
㉗ 動き出しの評価	○
㉘ 動き出しの評価	○
㉙ 動き出しの評価	○
㉚ 動き出しの評価	○
㉛ 動き出しの評価	○
㉜ 動き出しの評価	○
㉝ 動き出しの評価	○
㉞ 動き出しの評価	○
㉟ 動き出しの評価	○
㊱ 動き出しの評価	○
㊲ 動き出しの評価	○
㊳ 動き出しの評価	○
㊴ 動き出しの評価	○
㊵ 動き出しの評価	○
㊶ 動き出しの評価	○
㊷ 動き出しの評価	○
㊸ 動き出しの評価	○
㊹ 動き出しの評価	○
㊺ 動き出しの評価	○
㊻ 動き出しの評価	○
㊼ 動き出しの評価	○
㊽ 動き出しの評価	○
㊾ 動き出しの評価	○
㊿ 動き出しの評価	○

● 評価項目: 評価するものを全て○をつけてください。

項目	評価
① 動き出しの評価	○
② 動き出しの評価	○
③ 動き出しの評価	○
④ 動き出しの評価	○
⑤ 動き出しの評価	○
⑥ 動き出しの評価	○
⑦ 動き出しの評価	○
⑧ 動き出しの評価	○
⑨ 動き出しの評価	○
⑩ 動き出しの評価	○
⑪ 動き出しの評価	○
⑫ 動き出しの評価	○
⑬ 動き出しの評価	○
⑭ 動き出しの評価	○
⑮ 動き出しの評価	○
⑯ 動き出しの評価	○
⑰ 動き出しの評価	○
⑱ 動き出しの評価	○
⑲ 動き出しの評価	○
⑳ 動き出しの評価	○
㉑ 動き出しの評価	○
㉒ 動き出しの評価	○
㉓ 動き出しの評価	○
㉔ 動き出しの評価	○
㉕ 動き出しの評価	○
㉖ 動き出しの評価	○
㉗ 動き出しの評価	○
㉘ 動き出しの評価	○
㉙ 動き出しの評価	○
㉚ 動き出しの評価	○
㉛ 動き出しの評価	○
㉜ 動き出しの評価	○
㉝ 動き出しの評価	○
㉞ 動き出しの評価	○
㉟ 動き出しの評価	○
㊱ 動き出しの評価	○
㊲ 動き出しの評価	○
㊳ 動き出しの評価	○
㊴ 動き出しの評価	○
㊵ 動き出しの評価	○
㊶ 動き出しの評価	○
㊷ 動き出しの評価	○
㊸ 動き出しの評価	○
㊹ 動き出しの評価	○
㊺ 動き出しの評価	○
㊻ 動き出しの評価	○
㊼ 動き出しの評価	○
㊽ 動き出しの評価	○
㊾ 動き出しの評価	○
㊿ 動き出しの評価	○

シートは介護技術研修にて活用！

- ・お客様ご本人からの希望
- ・職員が介助で困っているお客様
- ・歩けそう、立てそう、座れそう...だがどうしたらよいかわからない。



動き出しを待てるようになるために。

実際の流れ

介助場面を確認...



動画撮影→介助場面を確認 を繰り返す。

研修にて実践。評価シート記載。

お客様、職員双方の変化を職員会議にて報告

介助確認の実績

昨年の介助確認の実績は のべ**139件**。

D評価だったのが、半年後A評価へ。



評価シートを受けた職員にアンケート

- ・できていることと、出来ていない所がわかった。
- ・自分じゃ**気が付かない**所のアドバイスをもらえた。
- ・意識している部分を評価してもらえて**自信**になった。



評価シートを受けた職員にアンケート

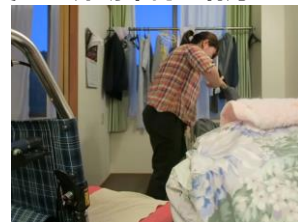
- ・動き出すきっかけを作れない
- ・早い介助、遅い介助の違いがわからない。



介助の評価を受ける・動画を撮る・振り返る事は当たり前。
職員の技術の向上に！



7年目職員との介助確認の様子



お客様...食事の姿勢が崩れる。座位を安定させたい。
職員...動き出しを待つ介助に自信がなく、学びたい。

職員より	改善点
待つ時間がわからない	→ その都度伝える
柵ごと起きてしまう 座位が安定しない	→ ゆっくり介助して、動き出しを待つ。
	

介助確認

- ・介助確認...11回
- ・リーダーとサブリーダーも一緒に。



確認中は、丁寧な介助が出来ている時には、それが良いことを即時つたえる。
時には自分が介助して「こうしてみたらどうだろうか？」とつたえる。

7年目職員との介助確認の様子～2週間後～



食事姿勢も改善

介助がゆっくりで
動き出しも多い

動こうとされたら
一度手を止めて
様子をうかがって
いる。

機能訓練指導員としての役割



職員と一緒に介助検討
どういふ方なのか...どういふ関わりがよいのか...

↓

動画を撮って振り返る。

↓

その積み重ねの結果、生活ぶりが変わっていく。
変色が減っていく。

ご清聴ありがとうございました。